令和 4 年 9 月 27 日

報道関係者各位

国立大学法人北海道国立大学機構
帯広畜産大学

令和 4 年度フードバレーとかち人材育成事業「農業経営者セミナー」開催のご案内

帯広畜産大学と帯広市は平成 24 年度からフードバレーとかち人材育成事業を共同事業として実施しています。この度，農畜産業における規模拡大や法人化に伴うサポートの一環として，農業経営者セミナーを下記のとおり開催いたします。昨今,農業者に求められる持続的農畜産業の実施に向けて，今後取り組む必要がある課題に関して国連が定める SDGs（持続可能な開発目標）の解説を含めながら説明いたします。

記

目　　的：農畜産業における法人化に伴う事業承継，労務管理等の課題解決に向けて事例を通したセミナーの実施により農畜産業の規模拡大や人員確保をサポートする。農業者に求められる持続的農畜産業の実施に向けて課題を共有する。
対　　象：農業経営者等
日　　程：①10 月 12 日（水）　②10 月 19 日（水）　③10 月 28 日（金）④11 月 2 日（水）
　　⑤11 月 9 日（水）
時　　間：18:30～20:00（③及び④は 18:00～20:30）
場　　所：とかちプラザ（帯広市西 4 条南 13 丁目 1）
　　＊11 月 9 日は Web 配信およびオンデマンド配信のみ
受講方法：会場受講（上限 15 名），Web 受講（Zoom）または オンデマンド受講
　　＊オンデマンド受講の方は配信の準備が整い次第ご連絡します。
受 講 料：各セミナー 3,000 円，全受講の方は 15,000 円
　　＊データ通信料は各自ご負担ください。
修了証書：5 回のセミナーを全て受講した方に修了証書を発行します。
募集期間：9 月 26 日（月）～各セミナー実施の 5 日前まで
主　　催：帯広畜産大学・帯広市

※新型コロナウイルス感染症対策として参加者への検温・体調管理の徹底，マスク着用・消毒液設置，距離の確保，換気対策等を徹底いたします。

第１回「拡大成長する企業的農業経営のマネジメント力」

内　容：農業経営の法人化，売上アップ，成長する上で必要となる経営マネジメントについて資金調達と運用の財務管理を中心に解説

講　師：株式会社十牛 代表取締役　畠山　尚史　氏

日　時：令和４年 10 月 12 日（水）18:30～20:00　とかちプラザ３階　会議室 304

第２回「安定的な農業雇用のために雇用主として気をつけたいこと」

内　容：労務管理上の課題となる雇用保険等，雇用条件にかかわる話題，外国人技能実習生の雇用にかかわる法律，労働基準法との関係等，労務関係のトラブル事例を交えて解説

講　師：外崎労務事務所 所長　外﨑　裕康　氏

日　時：令和４年 10 月 19 日（水）18:30～20:00　とかちプラザ４階 講習室 403

第３回「持続可能な開発目標（SDGs）と農畜産業」

内　容：国連が定める SDGs（持続可能な開発目標 ）の概要を理解するとともに，農畜産業の関わりについて解説

講　師：帯広畜産大学 環境農学研究部門 准教授　岩本　博幸

「酪農における持続可能な経営を考える」

内　容：フリ―バーン牛舎による飼養管理の省力化，自給粗飼料を活用した持続的酪農業の実践を紹介

講　師：小田牧場　小田 治義　氏

日　時：令和４年 10 月 28 日（金）18:00～20:30　とかちプラザ３階 会議室 304

第４回「『循環型農畜産業』メタン発生の抑制・未利用資源の利用」

内　容：未利用資源の飼料化に関する研究，反芻家畜から排出されるメタンに関する研究について紹介

講　師：帯広畜産大学 生命・食料科学研究部門 教授　西田　武弘

「堆肥づくりのコツと堆肥の利用」

内　容：堆肥づくりの基本や帯広畜産大学で開発された「堆肥ロボット」などの最新事例を紹介するとともに，堆肥の利用方法について解説

講　師：帯広畜産大学 環境農学研究部門 准教授　宮竹　史仁

日　時：令和４年 11 月２日（水）18:00～20:30　とかちプラザ４階 講習室 401

第５回「『開拓者たれ』これからの酪農経営に必要なビジョンとは」

内　容：「牛も人もどんどん育てる牧場」として，従業員の成長と牧場の発展を両立させること。農場 HACCP 取得や A2 ミルクの取り組みなどについて紹介

講　師：藤井牧場 代表取締役　藤井　雄一郎　氏

日　時：令和４年 11 月９日（水）18:30～20:00

＊Web配信およびオンデマンド配信のみ

とかちプラザ3階 会議室304にてWeb配信を視聴可能

※詳細については，こちらからご覧ください。

・URL：https://www.obihiro.ac.jp/facility/crcenter/

【お問い合わせ先】

国立大学法人北海道国立大学機構

帯広畜産大学　産学連携センター内

フードバレーとかち人材育成事業事務局（担当：藤倉・和知）

E-mail：f-jinzai@obihiro.ac.jp

受講生募集

主催：帯広市・帯広畜産大学

令和４年度フードバレーとかち人材育成事業　農業経営者コース

農業経営者セミナー

日　程	10月12日(水)・10月19日(水)・10月28日(金)・11月2日(水)・11月9日(水)
会　場	とかちプラザ（帯広市西4条南13丁目1）＊11月9日はWeb配信
受講料	各セミナー 3,000円　全受講の方は 15,000円　＊データ通信料は各自ご負担ください。
受講方法	会場受講（上限15名）、Web受講（Zoom）または オンデマンド受講 ＊オンデマンド受講の方は配信の準備が整い次第ご連絡します。＊全受講した方に修了証書発行

1 「拡大成長する企業的農業経営のマネジメント力」

農業経営の法人化、売上アップ、成長する上で必要となる経営マネジメントについて資金調達と運用の財務管理を中心に解説

講　師：株式会社十牛 代表取締役　畠山 尚史 氏

開催日：10月12日（水）18:30～20:00

場　所：とかちプラザ3階　会議室304

2 「安定的な農業雇用のために雇用主として気をつけたいこと」

労務管理上の課題となる雇用保険等、雇用条件にかかわる話題、外国人技能実習生の雇用にかかわる法律、労働基準法との関係等、労務関係のトラブル事例を交えて解説

講　師：外崎労務事務所 所長　外﨑 裕康 氏

開催日：10月19日（水）18:30～20:00

場　所：とかちプラザ4階 講習室403

3 「 持続可能な開発目標（SDGs）と農畜産業」

国連が定めるSDGs（持続可能な開発目標 ）の概要を理解するとともに、農畜産業の関わりについて解説

講　師：帯広畜産大学 環境農学研究部門 准教授　岩本 博幸

「酪農における持続可能な経営を考える」

フリーバーン牛舎による飼養管理の省力化、自給粗飼料を活用した持続的酪農業の実践を紹介

講　師：小田牧場　小田 治義 氏

開催日：10月28日（金）18:00～20:30

場　所：とかちプラザ3階 会議室304

4 「『循環型農畜産業』メタン発生の抑制・未利用資源の利用」

未利用資源の飼料化に関する研究、反芻家畜から排出されるメタンに関する研究について紹介

講　師：帯広畜産大学 生命・食料科学研究部門 教授　西田 武弘

「堆肥づくりのコツと堆肥の利用」

堆肥づくりの基本や帯広畜産大学で開発された「堆肥ロボット」などの最新事例を紹介するとともに、堆肥の利用方法について解説

講　師：帯広畜産大学 環境農学研究部門 准教授　宮竹 史仁

開催日：11月 2日（水）18:00～20:30

場　所：とかちプラザ4階 講習室401

5 「『開拓者たれ』これからの酪農経営に必要なビジョンとは」

「牛も人もどんどん育てる牧場」として、従業員の成長と牧場の発展を両立させること。農場HACCP取得やA2ミルクの取り組みなどについて紹介

講　師：藤井牧場 代表取締役　藤井 雄一郎 氏

開催日：11月 9日（水）18:30～20:00

＊Web配信およびオンデマンド配信のみ（とかちプラザ３階 会議室304 にてWeb配信を視聴可能）

【お問い合わせ先】
フードバレーとかち人材育成事業事務局（担当：藤倉・和知）
〒080-8555 帯広市稲田町西2線11番地（帯広畜産大学 産学連携センター内）
E-mail：f-jinzai@obihiro.ac.jp TEL 0155-49-5773　FAX：0155-49-5775
URL：https://www.obihiro.ac.jp/facility/crcenter/

帯広畜産大学 産学連携センター

＊申込み方法・締切は裏面を☞

フードバレーとかち人材育成事業事務局　行

農業経営者セミナー 受講申込書

申込みフォームまたは
受講申込書にてお申込み
ください。
https://forms.gle/i7TuegnYiLyeiYQP8

E-mail：f-jinzai@obihiro.ac.jp
FAX：0155-49-5775
フードバレーとかち人材育成事業事務局
〒080-8555 帯広市稲田町西2線11番地
（帯広畜産大学産学連携センター内）

【募集締切】各セミナー実施の5日前

ふりがな	
申込者氏名	
会社名等 （正式名称でご記入ください）	
連絡先住所	〒
電話番号 （受講時に連絡のつく携帯番号）	
mailアドレス	

受講セミナー記入欄（希望されるセミナーに〇をご記入ください）			
日程・講師	とかちプラザ受講 （受講者上限15名）	Web受講（Zoom）	オンデマンド受講
10/12（水） 畠山 尚史 氏			
10/19（水） 外﨑 裕康 氏			
10/28（金） 岩本 博幸 小田 治義 氏			
11/ 2 （水） 西田 武弘 宮竹 史仁			
11/ 9 （水） 藤井雄一郎 氏	Web受講のみ(希望者はとかちプラザにてWeb受講できます)		

＊藤井氏のセミナーはWeb受講のみの開講となります。

※個人情報の取扱いについて、次の事項に同意いただける場合は□にレ点をご記入ください。

□ 講師に所属機関及び氏名を提供することに同意します。

【個人情報の取扱いについて】（1）帯広畜産大学が保有する個人情報は「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」等の法令を遵守するとともに「国立大学法人北海道国立大学機構保有個人情報管理規程」に基づき、保護に万全を期しています。（2）お申込み時にお知らせいただいた氏名、住所等の個人情報については、本学リカレント教育の案内業務を行うためにのみ利用します。（3）セミナー等をより効果的にするために講師へ所属機関・氏名を提供することがあります。

講 師 紹 介

畠山 尚史 氏

株式会社十牛 代表取締役
博士（農学）

略歴
1969年 旭川市出身
1992年 帯広畜産大学卒業
1994年 北海道大学大学院修了　研究員
1995年 株式会社酪農総合研究所
2005年 雪印乳業株式会社
2006年 明治飼糧株式会社
2019年 有限会社ドリームヒル、株式会社KMM
2021年 株式会社十牛設立

外﨑 裕康 氏

外崎労務事務所 所長
特定社会保険労務士、行政書士

略歴
1982年 中央大学商学部会計学科卒業。
　　外崎労務事務所入所。
2013年 外崎労務事務所所長。

帯広市労働相談員、北海道紛争調整委員会委員、
全国社会保険労務士会連合会社労士会労働紛争解決センター
推進委員会委員

岩本 博幸

帯広畜産大学
環境農学研究部門 准教授

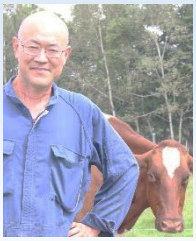
略歴
1997年 帯広畜産大学卒業
2001年 独立行政法人日本学術振興会　特別研究員
2002年 北海道大学大学院修了
2004年 政策研究大学院大学 文化政策プログラム　助手
2005年 東京農業大学国際食糧情報学部食料環境経済学科　講師
2008年 東京農業大学国際食糧情報学部　准教授
2019年 帯広畜産大学　環境農学研究部門　准教授

小田 治義 氏

小田牧場

略歴
1991年 帯広畜産大学卒業
1996年 広尾町に新規就農

フリーバーン牛舎による飼養管理によってストレスが少ないウシの持続的な酪農を実践している。
現在搾乳頭数50頭、総頭数90頭、草地面積 39ha（採草地24ha・放牧地15ha）



西田 武弘

帯広畜産大学
生命・食料科学研究部門 教授

略歴
1988年 農林水産省畜産試験場　栄養部反すう家畜代謝研究室
1997年 独立行政法人農業・生物系特定産業技術研究機構畜産草地研究所　家畜生産管理部乳牛飼養研究室
2005年 独立行政法人国際農林水産業研究センター(タイのコンケン赴任)
2008年 帯広畜産大学　生命・食料科学研究部門　准教授
2018年 現在帯広畜産大学　生命・食料科学研究部門　教授

畜産におけるエネルギー・窒素循環に関する研究、家畜から発生するメタンの栄養学的制御に関する研究、家畜のエネルギー代謝に関する研究に取り組んでいる。

宮竹 史仁

帯広畜産大学
環境農学環境農学研究部門 准教授

略歴
2003年 独立行政法人食品総合研究所　特別研究員
2004年 宇都宮大学VBL（2005年より地域共生研究開発センターへ改組）講師（中核的研究機関研究員）
2006年 独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構　畜産草地研究所　研究員
2008年 帯広畜産大学　地域環境学研究部門　講師
2012年 帯広畜産大学　地域環境学研究部門 准教授

家畜ふん尿などのバイオマスを利用して資源を循環させ、快適な環境の維持を目指して、適切なふん尿資源化を含む効率的な酪農体系の構築に関する研究に取り組んでいる。

藤井雄一郎 氏

藤井牧場 代表取締役

略歴
1978年 北海道富良野市生まれ。
　　富良野市で116年続く酪農家の５代目。
2001年 帯広畜産大学卒業、藤井牧場入社。
2011年 チーズ工房開設。
2012年 砂の寝床で疾病激減、平均乳量12,000kg。
　　農場HACCP認証取得（国内第１号）。
2013年 農水省「食料・農業・農村」政策審議委員。
2015年 生乳の自主販売を開始。
2016年 新人事研究会「日本で１番　社員を大切にする企業大賞」第３位受賞。
2018年 「ジャパン・レジリエンスアワード2018」最優秀レジリエンス賞受賞（内閣府推進）。